

梅 畑 の 開 放



2 月中の土、日、祭日庭内及び梅畑をを開放し、多くの方々に梅の花を楽しんで頂きました。

又、希望者に梅の小枝をお持ち帰り頂き、好評でした。



左、甘酒の無料サービス

相模人形芝居公演 (2/7)

梅畑開放期間の行事として国の重要無形民俗文化財の厚木、林座による相模人形芝居が公演されました。

貴重な伝統芸能を鑑賞しようと、立見の方も出るほどで。約 130 名の来場者がありました。



公演のあと
操り方の説明。
お人形とお話？

雨岳の里にニホンミツバチを！

東京農業大学の計画により雨岳文庫の畑に蜂蜜の密源を植栽し、ニホンミツバチが訪う畑の計画がされています。



菜の花畑のミツバチの巣箱

2/7～2/14 離れでは苺の会のバザーがありました



22 年度定例総会開催

4 月 18 日 (日) 定例総会で 21 年度の事業報告、22 年度の事業計画及び理事、監事の交代について承認されました。

菜の花畑開放 (3/3~4/4 土、日、祭日)



会員手作りの休憩所



菜の花摘み



子供のための お茶の作法体験 (3/7、28)

当会初めてのころみでしたが、会員の中から能勢さん、橋詰さん、遠藤さん、三宅さんが指導者となり、床の間の掛け軸（前半は女の子の節句の雛の図、後半は少し早かったですが男の子の節句のイメージで遊鯉の図）に合わせたお道具も先生方で持ち寄って、それぞれの由緒やお話を構成、床のお花やお香にいたるまでいろいろ考えてくださり教養の深さを感じました。

お茶のお菓子は、会員の高平さん手作りの三種のピール（晩白柚、甘夏、桃花苺）でした。



手前は見学者

右 床の間、お道具、先生方



今後の行事予定 (H.22年5月～)

① 影絵夢幻語り & 丹沢史交流会

- ・ 6月13日(日) 13:30～
- ・ 影絵と薩摩琵琶演奏
- ・ 席料：大人1200円、高大生：500円、中学生以下無料

② 二の鳥居周りに草花の植栽

- ・ 6月13日(日) 9:30～11:00
- (伊勢原市みどりのまち振興財団提供の苗)

問い合わせ先 TEL 0463-95-0002 (山口)



日本の文化を語った
あとは記念撮影

四月十二日、会員、安藤憲治さんのお宅にホームステイ中のイギリスの方二名が来訪されました。

近隣の歴史探訪

北條政子が建立した浄業寺跡

浄業寺跡は大山行きのバス停石倉橋の西方鈴川を渡った竹ノ内にある。建仁元年(1201)源頼朝の夫人政子が石蔵山浄業寺として釈迦三尊像を安置した。夫頼朝が落馬し没してから3年、不慮の死をとげた夫の供養のためのようです。

その後、政子は頻繁にお当地に足を運んで承元4年(1210年)には日向薬師にも参拝している。毎年行われている道灌祭りの行列はこの時の姿を再現したものです。



浄業寺跡の石碑